

令和5年度9月補正予算の概要

1. 各会計の補正予算額

(単位：千円)

会計名	既定額	補正額	計	備考
一般会計	29,954,540	2,607,827	32,562,367	別紙のとおり
小田川財産区特別会計	3,864	2,512	6,376	財産費 (物価高騰による事業費の増等) 2,512
大屋財産区特別会計	2,075		2,075	
樋ヶ沢財産区特別会計	457		457	
国民健康保険特別会計	5,614,803	▲ 3,278	5,611,525	総務費、保健事業費 (人件費の整理) 760
				国保事業費納付金 ▲ 6,411
				諸支出金 (返納金) 2,373
後期高齢者医療特別会計	700,320	3,318	703,638	後期高齢者医療広域連合納付金 3,318
介護保険特別会計	5,901,359	233,424	6,134,783	総務費、地域支援事業費 (人件費の整理、高齢者居場所づくり事業等) 6,399
				基金積立金 (介護給付費準備基金積立金) 148,298
				諸支出金 (返納金) 78,727
地方卸売市場特別会計	17,659		17,659	
水道事業会計	2,544,173	1,431	2,545,604	営業費用、建設改良費 (人件費の整理) 1,431
工業用水道事業会計	165,865		165,865	
下水道事業会計	4,359,071	4,847	4,363,918	営業費用 (人件費の整理) ▲ 2,963
				建設改良費 (工事請負費、人件費の整理) 7,810
合計	49,264,186	2,850,081	52,114,267	

2. 一般会計 補正予算(第3号)の主な内容

(単位：千円)

事業名	金額	事業の概要
<衛生費> みんなが安心できる地域医療 づくり事業 【健康増進課】	17,000	医療機関新規開業支援事業 安心して暮らせる医療体制を確保するため、医療機関の新規開業及び承継に対し補助金を交付する。 ・事業内容 (開業) 基本額:5,000千円 加算額:小児科または産科の診療を行う場合 5,000千円 在宅診療を行う場合 2,000千円 開設者以外の常勤医師1人あたり 5,000千円 ※上限20,000千円 (承継) 基本額:2,000千円
<農林水産業費> 新 農業災害関連事業 【農政課】	3,779	凍霜害特別対策事業 今年4月に発生した凍霜害による営農への影響を最小限とするため、果樹の収穫量・品質確保のための薬剤購入や、来年以降の対策資材の購入に対し補助する。 ・事業内容 ①農業災害対策支援事業補助金 補助対象:被害規模30%以上の農地に係る病害虫防除用薬剤購入、霜被害防止燃焼材の購入 補助率:県1/3、市1/3 ②風評に打ち勝つ園芸産地競争力強化事業補助金 補助対象:受益農家3戸以上、果樹面積20a以上の団体のオイルヒーター購入 補助率:県1/2、市1/10
<土木費> 街灯LED化整備事業 【道路河川課】	3,500	桜町町内会が設置・管理している街路灯は、電気代、修繕費等の負担が多額となり町内会の運営に支障をきたしていることから、防犯灯として市が設置基準に基づき、必要な箇所に設置し管理する。 ・事業内容 防犯灯数を28基(現在63基)とする。うち、既存の電力柱等を使用して21基、街路灯を活用して7基を設置し、その他については町内会が撤去する。
その他	2,583,548	(1) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業【別紙のとおり】 181,508 (2) 財政調整基金積立金 【財政課】 900,000 (3) 公共施設等整備基金積立金 【財政課】 219,535 (4) 農業用施設維持管理事業 【農林整備課】 102,600 (5) 農業用施設整備“結”支援事業 【農林整備課】 28,600

		(6) 緊急自然災害防止対策事業(農業用施設) 【農林整備課】	12,000
		(7) 道路維持管理事業【道路河川課】	39,000
		(8) 安全安心な生活道路河川保全事業(道路) 【道路河川課】	41,438
		(9) 住みよい街づくり事業【道路河川課】	81,500
		(10) 道路改良事業(交付金)【道路河川課】	47,300
		(11) 小学校施設管理費【教育総務課】	7,028
		(12) 長期債償還元金(繰上償還)【財政課】	627,174
		(13) その他 (人件費の整理、過年度国庫支出金返納金等)	295,865
合 計	2,607,827		

※補正額の財源内訳(千円)

地方交付税等	88,803 (地方特例交付金▲528、地方交付税89,331)
国庫支出金	173,123
県支出金	28,551
繰入金	628,466 (減債基金等)
繰越金	1,479,811
市債	128,800
その他	80,273 (寄附金300、諸収入79,973)
計	2,607,827

(別紙) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用する事業

(単位：千円)

事業名	金額	事業の概要
<p><民生費></p> <p>白河市物価高騰対応生活困窮世帯緊急支援事業 【高齢福祉課】</p> <p>民営保育園等補助金交付事業 【こども育成課】</p> <p>子どもの居場所づくり支援事業 【こども支援課】</p>	<p>148,052</p> <p>3,400</p> <p>1,724</p>	<p>○新 白河市物価高騰対応生活困窮世帯緊急支援事業 電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい世帯に対して、3万円を支給する。 ・給付金 141,000千円 (支給対象世帯) 住民税非課税世帯のうち、 ①65歳以上の高齢者のみの世帯 ②障がい者のいる世帯 ③ひとり親世帯 計4,700世帯 ・事務費 7,052千円 ・財源(県:1世帯あたり3千円、14,100千円)</p> <p>保育園及び認定こども園に対して、電気・ガス・食材費等の高騰による負担を軽減するため、物価高騰影響額の2分の1を補助する。</p> <p>こども食堂に対して、電気・ガス・食材費等の高騰による負担を軽減するとともに、回数を増やして実施するための補助金を交付する。</p>
<p><農林水産業費></p> <p>畜産振興対策事業 【農政課】</p>	<p>23,045</p>	<p>○新 畜産生産資材高騰対策事業 家畜飼料代が高止まりする中、畜産を経営する認定農業者の営農継続を支援するため補助金を交付する。 ・飼料価格上昇分の約20%分を支援 一頭あたり 牛5,000～10,000円、豚1,000円、鶏200円 (補助上限額:1経営体につき2,000千円)</p>
<p><商工費></p> <p>商工業振興対策事業 【商工課】</p>	<p>5,000</p>	<p>○新 スクラッチキャンペーン事業 物価高騰による消費者の買い控えが続いていることから、消費を喚起し地域経済の活性化を図るために実施する。 ・事業内容 対象者:参加店舗で1,000円以上購入された方 対象店舗:小売業、サービス業、飲食店等 実施期間:11月～12月 内容:1回あたり1,000円の購入ごとにスクラッチカード1枚を配布。スクラッチを削り当たりが出れば景品を送付。</p>
<p><教育費></p> <p>民営幼稚園等補助金交付事業 【こども育成課】</p>	<p>287</p>	<p>幼稚園に対して、電気・ガス・食材費等の高騰による負担を軽減するため、物価高騰影響額の2分の1を補助する。</p>
<p>合計</p>	<p>181,508</p>	